

## 平成 26 年産 紀南の梅産地情報

2014/01/30

1. 今年産の梅の開花は、早いところの小梅でチラホラ開き始めているが、主力南高の開花始めは 2 月上旬頃、満開期は平年並の 2 月中旬からと予想している。  
紀州田辺梅林は、2 月 1 日（土）から開園する。



(平地標準調査地 田辺市中三栖)

品種 \ 年	平年 (H16~25)	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
小梅	開花始め	2/8~10	2/8~10	2/23~24	2/2~3
	満開期	2/16~18	2/20~22	3/1~3	2/7~8
	開花終期	2/25~27	3/4~7	3/7~9	2/26~27
	開花期間	20 日	28 日	16 日	26 日
古城	開花始め	2/15~17	2/21~23	2/27~28	2/7~8
	満開期	2/23~25	2/28~3/1	3/3~4	2/17~18
	開花終期	3/5~7	3/11~13	3/12~13	3/9~10
	開花期間	20 日	21 日	16 日	32 日
南高	開花始め	2/7~9	2/8~10	2/23~24	2/2~3
	満開期	2/15~18	2/20~22	2/29~3/2	2/6~7
	開花終期	2/25~27	3/4~7	3/6~8	2/26~27
	開花期間	19 日	28 日	15 日	26 日
作柄		低温、長雨、生育遅れ 平年作	開花期間短い 低温、降雨 不作	早場平年並み 遅場着果過多 豊作	

2. 1 月 21 日の着蕾調査によると、1 年枝 100 節当たり着蕾数は、南高は前年・平年に比べ多く、古城・小梅では、前年・平年並みであった。

但し、主力南高で前年の着果過多や夏場の干ばつの影響を受けた樹では、樹体の弱りや枯れ枝の発生が見られるため、現在、枯れ枝の除去や土づくり等による樹勢回復を啓発している。

基準園の着蕾数 (1 年枝 100 節当たりの平均着蕾数)

品種 \ 年	平成 26 年	平成 25 年	平年	前年比	平年比
小梅	94.0	97.3	91.1	97%	103%
古城	91.4	91.1	88.6	100%	103%
南高	66.6	58.8	57.8	113%	115%

3. 今年産の作柄は、開花から収穫期までの気象変化等により大きく左右されるため、現時点で具体的な予測はできない。